

伊敷地域における 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

※平成30年度 第5回目

平成30年12月
鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	千年一丁目町内会	① 千年一丁目の雑草地の草刈りが難しくなっている。所有者である民間会社に毎年、草刈り作業を依頼しているが、ここ2年ほど反応が悪く、昨年度も再三依頼したが対応してもらえなかった。この実情にどう対応すべきか、市として何か関わっていただけないかお尋ねしたい。	① 日頃より良好な環境整備にご努力頂き、感謝申し上げます。基本的には所有者が環境整備をするのが当然であり、周囲の生活環境などに配慮する義務があるかと思えます。所有者の方からシルバー人材センターなどに依頼をすればおそらく受けてもらえると思います。市としても担当課から所有者である会社へ問い合わせをさせてみたいと思います。その結果については、またお返事いたします。	環境局	当該雑草地(法面部分)につきましては、鹿児島市空き家等の適正管理に関する条例に基づく指導対象地ではありませんが、所有者へ、町内会より草刈りの要望がある事を伝え、対応をお願い致しました。
2	小山田校区まちづくり推進協議会	② 校区内に6か所防災無線が設置されているが、聞こえにくい現状である。近年、災害等で甚大な被害が出ているが、校区内で山や谷など起伏がある地形や、幹線道路沿いなどの騒音、また冷暖房により窓を閉めていたりなど、半数以上は聞き取りにくいのではないか。早急に実態調査をしていただき、多くの住民に確実に情報が届けられるよう有効な対策をとっていただきたい。	② 災害が起こった際には、迅速かつ的確に情報を皆様方に提供することが大事であり、防災無線の役割は大きなものがあるかと思えます。市内全体には250か所の防災無線を整備しておりますが、地域や天候によっては聞こえにくいとお聞きしております。できるだけゆっくりと聞き取りやすく、必要な情報が正確に伝わるように工夫をしながら情報発信をしておりますが、防災無線の他にも、自動電話サービス、ファックス、安心ネットワーク119などがあり、今年3月に全世帯に配布した安心安全ガイドブックの中にも掲載しておりますので、参考にしてほしいと思います。 携帯電話などを使えない方々への対策も大きな課題であるかと思えますので、現在の6か所の防災無線でどういった効果があるかは担当部局へ伝え、実態調査などさせてみたいと思います。瞬時に情報を伝えるには防災無線が一番効果的であるかと思えますので、効能を担保していきたいと思えます。	危機管理局	防災行政無線につきましては、女性の声や音量に配慮するなど多くの方に聞こえる放送を心掛けております。しかしながら、雨風などの自然条件や地理的条件もあり、聞こえないというご指摘をいただいているのも事実です。現状を調査したうえで対応を検討してまいりたいと考えております。
3	NPO法人がんサポートかごしま	③ 県民総合保健センター2階で週に2回「がん患者サロン」を設け、相談などの活動を行っているが、まだまだ知って頂けていない現状がある。多くの方々に知って頂き、ご利用いただきたいと考えている。市全域に活動を広めていきたいので、広報などについて市の協力をお願いしたい。	③ 本市における主要死因の1位はがんであり、約3割を占めています。保健所を中心に各種がん検診を実施し、早期発見に努めております。皆様方はがん患者の方々にとって、大変心の支えになっているかと思えます。がんサポートかごしまの方々の活動については、多くの方に知って頂き、利用して頂くことで、少しでも早期発見早期治療に結びつくこととなります。今後とも機会をとらえながら、市としても周知広報に協力していきたく思いますので、よろしく願います。	健康福祉局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	犬迫地域コミュニティ協議会	<p>④ 光ファイバーの整備がないとなかなか若い人たちが帰ってこない。第四次鹿兒島市地域情報化計画において、パブコメの回答及び計画の具体策では、「『通信環境の改善促進』において、光ファイバーの未整備地域の情報収集に努め、要望を通信事業者に伝達する」と記載しているが、通信事業者に要望したのか、その結果はどうだったのか、通信事業者は、整備予定があるのか無いのか、予定がない場合は整備されていない地域についてどういう考えなのか教えてほしい。</p> <p>採算性は理解できるが、通信インフラは、これからの人々の暮らしにおいても、必要不可欠となっている。高速通信環境の有無は、地域の若者や事業者、医療、福祉機関などの将来にかかわってくる。通信環境が整っているかどうかは地域の活性化に大きく影響すると思われる。奄美群島には、10年ほど前から、光ファイバーが整備されており、そういったことから移住や起業などに繋がっているものと考え。情報化計画では、指標、実績、目標などが記載されていないが、具体的に市はどうしていくのかを期限を決めて示して欲しい。</p>	<p>④ 地域の振興に多大なる貢献を頂き感謝申し上げます。</p> <p>情報通信というものは、私たちの社会経済活動を支える重要な基盤であり、医療福祉や、利便性の向上、経済活動を活性化するうえで欠かせないものであると思います。未整備地域の通信環境の改善については、第四次計画の具体策として推進しております。犬迫、皆与志、小山田地域の光ファイバーの整備については、昨年の9月に事業者へ要望をしており、本年も数回情報交換をしております。しかし、これは民間事業者が推進する事業でありますので、現時点では採算性の問題からも期限を示すことは大変難しいとお聞きしているところです。</p> <p>しかし、本市としてはしっかりと進めるべきであると思いますので、ねばり強く事業者へ伝えていきたいと思っております。</p> <p>また、国の支援措置について、動きがあるようですので、国の動向や民間事業者の取組み状況、高速無線などの通信手段の多様化の状況などの情報収集を図りながら、今後とも事業者へ要望し、協議を重ねていきたいと思っております。また、国は過疎、辺地の地域はできるだけ早期にと示しておりますが、犬迫、皆与志、小山田地域は外れております。しかしこれは進めていかなければならないと思っておりますので、引き続き国や事業者へねばり強く要請していきたいと思っております。</p>	総務局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	伊敷町仮屋町内会	⑤ 青パトを運営しており、支援金を集めているが、年々会員の減少により支援金が減っている。青パトは、車の車検など維持管理に大変経費がかかる。青パトは安心安全なまちづくりには効果があり、今後も続けていきたいと思っている。市からも年額18,000円は頂いているが、少しでも増額をお願いできないか。	⑤ 常日頃、地域の安心安全なまちづくりに積極的にご参画いただき、厚くお礼申し上げます。青色防犯パトロール隊の皆様には、それぞれの地域の安心安全なまちづくりに、大変力を発揮して頂いております。是非今後とも引き続き活動をして頂きたいと思いますが、車の維持管理は重要な課題であると思えます。青パト1台につき18,000円補助をしておりますが、市内全域の状況等も踏まえながら、町内会活動自体もなかなか希薄化し、従来のおりいかないという現状もありますので、今後どう対応すべきか検討させてみたいと思えます。	危機管理局 市民局	【危機管理局】 青色防犯パトロール隊活動費補助金につきましては、ガソリン代や車の維持管理費等を考慮し、補助額を18,000円としたところでございます。今後とも、ガソリン代の動向等を注視しながら、対応してまいりたいと考えております。 【市民局】 市長回答のとおり
6	伊敷団地第三区町内会	⑥ 西伊敷1丁目交差点の市道の拡幅工事に早急に着手してほしい。整備計画が持ち上がっていたが、一部の地権者から反対があり、進んでいない。営業補償などの問題もあるので、地元で解決するのは難しい。地権者への交渉は市の方でしていただき、解決して頂くのが妥当ではないか。	⑥ 私自身も早急に整備をしなければならないと思っています。測量設計や交通量調査を実施し、周辺の地権者の方々に説明をし、協力をお願いしておりますが、一部の方の反対があるということです。地権者の方の事情もあるかと思えますが、やはり市道ですので、本市として地権者の方にご理解いただくよう、ねばり強く接触し、理解して頂くよう市としてもしっかりと対応をしていかなければなりません。担当部局へ伝え、一部の方の反対をどういった形で解決できるか、市として対応策を検討するよう指示したいと思います。	建設局	課題の解決に向けては、関係地権者のご理解とご協力が不可欠であることから、引き続き、県公安委員会や地元町内会などと連携を図り、計画の見直しも視野に入れて取り組んでまいります。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	下伊敷町内会連合会	<p>⑦ 伊敷地域は、平成5年の8・6水害で甚大な被害を受けたが、また再び大きな被害が出るおそれはないのか。今の集中豪雨は、設計当時の想定雨量を大きく上回ってきている。避難の呼びかけをするにもよく分からない状況もある。急傾斜地や道路など既存の施設の再点検をしていただきたい。</p>	<p>⑦ それぞれの地域の危険箇所については、地域の皆様がしっかりと把握することが大事だと思いますし、そのことが安心した避難にも繋がると思います。鹿児島市全域の危険箇所については、今年の3月に市内全戸に配布した安心安全ガイドブックに記載しており、市民の皆様方に周知しているところです。またそれ以外にも、町内会や自主防災組織で、地域独自の防災マップを作成されているところもあり、地域の防災力の向上につながっていると思います。</p> <p>平成5年の8・6水害以降、市として浸水対策、急傾斜対策事業など、様々な対策を進めてきており、この25年間に大規模な災害は起きていないと思っておりますが、昨今の気象状況を見ますと、いつどこでどんな災害が起きるか分かりませんので、再度点検をしていかなければならないと思います。安心安全ガイドブックに掲載しておりますので、それを皆様方にもしっかりと見て頂いて、防災対策に役立てて頂きたいと思っております。</p>	<p>危機管理局 建設局</p>	<p>【危機管理局】 市長回答のとおり</p> <p>【建設局】 河川港湾課で整備した急傾斜地崩壊防止施設については、毎年、梅雨前に防災点検を行っております。今後も引き続き、適切な管理に努めてまいります。</p> <p>また、市道法面等については、現在、梅雨前や台風前の防災点検として確認を行っており、引き続き、定期的な点検や巡視等で状況確認を行い安全確保に努めてまいります。</p>
		<p>⑧ 下伊敷には玉江小、伊敷中、高齢者福祉センター、市営住宅などがあるが、ほとんど歩兵45連隊の跡である。地域としてこの史跡をどう扱うかが課題である。多くの鹿児島県の若い人たちが先の大戦で亡くなっているので、日の当たる形で遺産として取り上げ、歴史的価値を与えていただきたい。</p> <p>また、地域には神社仏閣の跡地がたくさんあるが、ほとんど看板が朽ち落ちていたり、入ろうにも民間の屋敷や軒先を通らないといけなかったりして、なかなか地域において遺跡を見て回る取り組みなどもできない。是非、教育委員会で改善していただきたい。</p>	<p>⑧ 戦後73年を過ぎまして、戦争の記憶が薄れつつある中、平和の尊さ、戦争の悲惨さを次の世代に語り継いでいくことは、大変重要なことであります。歩兵45連隊については、歴史的価値が高いということで、本市の史跡めぐりガイドブックにも掲載されておりますので、今後も周知広報に努めて参ります。</p> <p>また、本市の下伊敷地域にはたくさんの歴史的な遺産がありますので、今後もパトロールを定期的に行い、説明板の修繕等についても必要に応じて的確に実施していきたいと思っておりますので、ご協力方をお願いしたいと思っております。</p>	<p>総務局 教育委員会</p>	<p>【総務局】【教育委員会】 市長回答のとおり</p>
		<p>⑨ 玉里御殿の近くの玉里遺跡そのものが認められていない現状がある。弥生時代の後期の遺跡であるが、個人のものになってしまっていると聞く。地域の遺跡についてもっと力を入れてやっていただきたい。</p>	<p>⑨ しっかりと教育委員会に伝えます。</p>	<p>教育委員会</p>	<p>国の名勝となっている旧島津氏玉里邸庭園及び鹿児島女子高校の敷地につきましては、「玉里邸跡」という遺跡になっておりますが、その周囲につきましても、文献及び過去の調査を再度確認してまいりたいと思っております。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	伊敷団地第三区町内会	⑩ 西伊敷1丁目交差点付近の市道沿いのブロック塀について、早急に危険除去を図ってほしい。	⑩ 大阪北部地震を受けまして、市有施設や危険なブロック塀については点検をしたところですが、現場を再度調査をさせてみたいと思います。災害が起こる前にしっかりと対策を進めるべきだと思いますので、所有者の方と接触をするよう、担当部局に指示したいと思います。	建設局	当該ブロック塀については、過去にも相談があったことから、所有者に改善要請を行っております。所有者から撤去の方向で検討する旨を伺っているため、継続して進捗等を確認することとしております。
9	NPO法人がんサポートかごしま	⑪ 「がん患者が伝えるいのちの授業」を実施しており、昨年度は鹿児島市の小中高校で計25校に出向いて実施をした。学校における「がん教育」は、平成32年度から小学校で、その後も順次中学校、高校での実施が決定している中で、市として今後どうやっていくのかなど、方針をお聞きしたい。	⑪ がん教育は、平成32年度から小学校で、その後も中学校、高校で順次実施が決定しております。新学習指導要領において、学校医や医療従事者による専門指導や、がん経験者による命の大切さなどをねらいとした指導が大変効果的であると謳われておりますので、各学校において外部講師の皆様方と連携をしながら、がんに対する知識、経験、対策等について、しっかりと教育指導をしていきたいと思っております。その際にご協力をよろしくお願いいたします。	教育委員会	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	小山田校区まちづくり推進協議会	⑫ 高齢化が進み、人口が減っていく中で、自分達の生活環境は自分たちで守るという意識を持っているが、市が発注している市道などの伐開の発注対象を、町内会などの団体にも広げていただけないか。そのことでコミュニティの場として人が集まり、町内会の収入増にもつながる。	⑫ 地域のまちづくりについて大変お力を頂き、感謝を申し上げます。地域の力が、まちの力となり、市勢の発展にも繋がると思っています。地域のことは地域で解決するためには、財源等も必要であろうと思っておりますので、様々な規則や条例などの条件がクリアできるかどうか検討させてみたいと思っております。皆様方の思いを市としても支援をしていかなければならないと思っております。	建設局 産業局 市民局	【建設局】 市道などの伐開については、現在、他部署で取り組んでいる助成制度や交付金制度の内容を踏まえ、作業時の安全性なども考慮したうえで、どのようなことができるか検討してまいりたいと考えております。 【産業局】 農道等の維持管理など、地域の共同活動の支援については、多面的機能支払交付金制度を推進しております。取り組むに当たっては条件もありますので、農地整備課にご相談いただければと思います。 【市民局】 町内会や地域コミュニティ協議会の取組につきましては、補助事業等を通して、引き続き各面から支援してまいりたいと考えております。
11	犬迫地域コミュニティ協議会	⑬ 地域活性化のための市営住宅が20棟ほどあるが、3月の退去で空き家が生じている状況である。今の現状はどうなっているのか教えて欲しい。	⑬ 犬迫地域の既存集落活性化住宅については、できるだけ若い方に住んで頂くということで事業を進めております。今現在、3戸の募集に対して5件の申し込みがあったとのことで、今それぞれの方々が下見や意向確認など、入居に向けての手続きを進めておられるとのことですので、近々入居されるものと思っております。	建設局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月13日(火)18:00~19:10

場所:伊敷公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	伊敷町仮屋町内会	⑭ ゴミステーション使用のルール違反が多く、町内会でも美化活動等を行っているがなかなか改善されない。地区外から通りがかりに投棄される場合もあり、違法投棄されたものがいつまでも回収されず、そのまま放置され、ますます違法投棄が増えていくという現状である。一定期間の未回収分については、町内会などから市への申請により回収してもらうなどできないか。	⑭ この問題は市全域であります。指導員を配置して、指導をしておりますが、行き届かない面もあるかと思います。ルール違反のゴミについては、違反シールを一定期間貼った後、市で回収しております。すぐに回収をするとまた投棄する方がいるということで、なかなか難しいところですが、通行に支障がある場合や、危険な場合は早期に回収しております。臨機応変に対応できるかと思っておりますので、清掃事務所に連絡を頂きたいと思っております。	環境局	市長回答のとおり
13	伊敷団地第三区町内会	⑮ 東郷平八郎の記念行事が多賀山公園である。県は知事があいさつされるが、市は代理の方が来られている。是非、市長にも出席をしていただき、あいさつをして頂きたい。	⑮ 大変ありがたい話だと思います。東郷平八郎については、鹿児島市関東交友会の方々が、東郷平八郎の子孫の方をお呼びして講演をしております。知事が代表であいさつをされるとのことですが、私も日程等が合えば出席したいと思っております。	総務局	市長回答のとおり